



拍手にわいた婦人民踊大会

弁当持参で会場わんさ

◆『婦人民踊の祭典』第四回平市婦人民踊
◆大会は四日午後一時から、ぎいしり観客
◆が詰めかけた満員の平市公会堂で開
◆き、会婦人会千一チーム、特別出演の四

当日は前夜の良い席をとるやうと小雨のぼとんが重箱、弁当持参の親子大商店は飛ぶやうな並んでいた。開演四時間前の朝九時から練習と観客が詰めかけ、そ

【盛大開幕の際は平市婦人民踊】
【大金・昼食を楽しむ家族連れ】
【キャンプ一處が店舗出し、場内の

チームが二曲ずつ二十曲を競演、拍手、…

声援の中を真っ赤に輝く、盛況終了した。

◆

【第三婦人会の「おひな節」】を

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

【

NHK 第4日

1040KC

6・05 「そのいすにすわれ動物ものがたり」
12 「丁目一番地」
30 「きょうの国会から」
7・15 「中島健蔵の海外だより」
30 「浪曲劇『風流あじろ空』」
村上元三原作 中谷昇
夏川勝江 浪曲五
月一朗
8・00 ストップクイズ(東京大阪二元)
30 思い出のアルバム「秋の月」ゲスト水野良平
歌葉本好子
9・10 解説 安斎義美
25 ①歌謡浪曲「ひえつき貨物語」天津羽衣②歌淡谷のり子③劇「唐人お吉」笠置雪雄

10・06 スポーツ・ニュース
録音「街道筋の恐怖」
30 交響曲第8番「未完成」(シーベルト) 京都市交響

11・10 再発する国語審議会
中島健蔵の海外だより

30 「事件記者物語」入江徳郎

(NHK) 第2

1540KC

6・20 工業教室
産業実務
そばん教室
基礎英語△英会話
若い世代△相談室
市村清△「米国のフレスキヤンペーン」高田市太郎

8・00 プロ野球「東映対南海」(駒沢)解説刈田久徳【2案】「中日対國鉄」(中日)解説加藤進【3案】「西鉄対近鉄」(西鉄)「野球のないとき」
1ボピュラー・コンサート①エルビス・ブレスリーの歌ほか

10・15 高校初級
中級「国語」
11・20 高校上級「英文和訳」
55 ディソ語初級 藤田五郎

35 歌謡鑑賞「アメリカの現代バレー」解説芦原英了

(ラジオ福島)

800KC

6・00 ジャジャ馬くん△アッ

7・10 チャンマカッパ天国
録音ニュース
お笑い演芸館 落語「女中さん志願」円蔵

30 横山道代
素人物まねコンクール 市村俊幸

30 コロムビア・アワー

30 北原謙二 スリーグレ

35 イセス

30 お好み劇場

45 愛の高潮 梶山季之作

45 菊地雅章音楽 矢島正明

10・00 連続浪曲「恋恋道中」

玉川鶴太郎 ガイドタイム

25 夢のハーモニー

11・00 20 連続放送劇 宮本武蔵
音楽パンティオン△お休みの前に

(テレビ) NHK

6・00 魔法のじゅうたん 黒坂

30 みんなの歌 ダーク・ダックス

35 黒百合城の兄弟

30 バス通り裏 小堀一也

30 織賀邦江 朱幸代

30 武内文平

30 それは私は

30 山本京石井好子

8・00 プロ野球実況(駒沢球場から中継)「東映対南海」解説小西得郎

岡田実アナ△野球中止の場合△

8・00 「恐怖のロン・ドン塔」8・25 パン・トマイムクイズ8・30

テレビ劇場「三メートル平方」轟タ起子 恩田清二郎

きょうのニュース△マス

ボーッニュース△海外

フラッシュ

日本放送「北海道」④

(道東その1)

ニュースの焦点 平沢利重

セーピン博士にさく

座談会「日本の小児マヒの現状をみて」北岡松本稔 中村文彌

内藤候平藩史料の刊行について

◇ 鈴木光四郎

このたび、平市教育委員会・平藩史料が刊行された。刊行の趣旨について、次のように述べられている。

わが平市においては、ときに「概説平史」を刊行いたしました。これが刊行と同時に、その姉妹として「郷土史稿」を併せて出版したのです。時間や経費はほまれて費さざいました。これが、志ある人の遺産とされたところであつたとして、いつの日か何等かのかたちにおいて、これが抱負の表現を期したいと望まれておつたと

した。これが刊行と同時に、その姉妹として「郷土史稿」を併せて、いつの日か何等かのかたちにおいて、これが抱負の表現を期したいと望まれておつたと

した。これが刊行と同時に、その姉妹として「郷土史稿」を